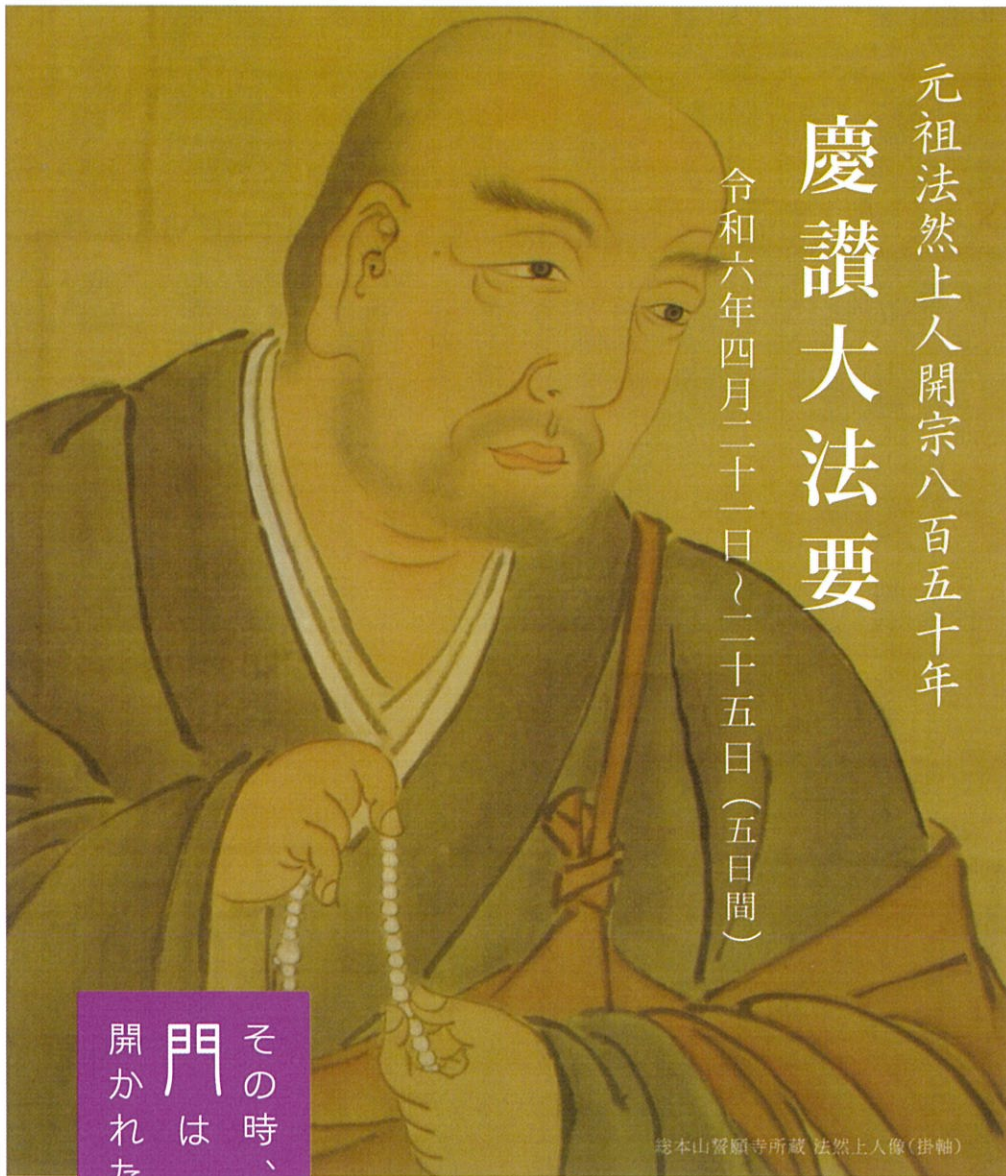


# ちわいど

2020  
お盆号 VOL.159  
浄土宗西山深草派宗務所  
総本山 誓願寺



## ◆ 目次 ◆

- 開宗八百五十年に向けて⑦
- 賢問子行状記 ⑳
- 「誓願寺縁起絵模本」第二幅の発見
- お釈迦さまの十大弟子 ㉑
- インド **ドタバタ** 夫婦道中記 ㉓
- 総本山誓願寺だより
- 何でも“お寺探偵団” Vol.57  
巖松山全久院善応寺



## 開宗八百五十年に向けて

7

布教師会 河合延昭

## 船路道中での教化

法然上人は建永2年（1207）、建永の法難の為、四国は讃岐へと流罪となられました。御年七十五歳、大変な旅であり、京都から淀川を下り、四国へと向かいました。

一行の船はまず摂津国、経が島に着きました。法然さまはさつそく村人たちに念仏の教えを説き、仏縁を結んでいきました。日に日に念仏を喜ぶ人が増え、日増しに称名念仏の声で満ちあふれていきました。

次に一行の船は瀬戸内海を西へと進み、播磨国、高砂の浦に着きました。経が島と同じく、こちらでも念仏の教えを説き、多くの人と仏縁を結んでいきました。ある日のこと、人々が集まって念仏の教えを聞いていると、その中に老夫婦がいま

した。

「法然さま、私は幼いときより魚を捕って生業としてきました。魚の命を奪うことは悪と知っていますが、私の来世は地獄へ落ちるのでしょうか？」

と尋ねました。法然さまは、

「魚を捕ることを止められるのならお止めなさい。しかし、あなたがいなければ皆が困るでしょう。いつでも、どこでも口にはお念仏を申しなさい。念仏しつつ魚をお捕りなさい。お念仏こそが阿弥陀さまのお力によつて罪を除いて下さるのです」

老夫婦は涙を流し喜びました。以後、念仏の日暮らしをし、臨終に少しも心を乱すことなく極楽浄土へ往生をとげました。

法然さま一行は高砂の地を後にし、室泊に着いたとき、一行の船に小舟が近づいてきました。その船には着物で着飾つ

た遊女と思われる人が乗っています。

「あなたさまが京で名高い法然さまですか。世を渡るためのいろいろな道があるのに、我が身を売って日々の糧を得ておられます。前世にどのような罪があったのでしょうか。このまま遊女を続けてゆくことは罪深いことはわかっています。このままでは後世は地獄へ落ちるのでしょうか。どうしたらいいのでしょうか」

法然さまは、

「我が身を売つての生活は大変辛かったですでしょう。止められるものなら今すぐ遊女を止めなさい。しかし外に手立てがないなら仕方ありません。その身そのまま阿弥陀仏の本願におすがりするので。そして、只々お念仏を申してください」

法然さまの言葉を聞いた遊女は大粒の涙を流し喜びました。

菩提の種子これによりもって心を抽き、正覚の芽、念々にこれにより増長す

善導大師『観経疏玄義分』

私たちはもう既に阿弥陀仏の本願のお力によつて、お慈悲を頂いています。決して自分を卑しむことなく、ただただ仏を信じ合掌し念仏を申す日暮らしをしていきましょう。



## 賢問子行状記

宝蔵寺住職 小島英裕

28

## 第十七話

## 「証入坊、正念往生」(中編)

女は扉を叩く音で目を覚まし、待つて  
いました、と戸を開けました。

「変わったことはなかったか」

中に入る松屋の様子はいつもと違い顔色  
は真つ青です。女は、

「この頃いらつしやらないので、ご病氣  
になられたのかと心配しました。夜眠る  
と夢を見ました。あなたに会いに行こう  
と橋を渡ると、あなたと行き会いました。  
嬉しく思っていると、扉を叩く音が聞こ  
えました。すると目が覚めて、あなたの  
ご無事なお姿がありました」  
と語りました。松屋は、

「先程、橋で出会った火、あれは女の魂  
であったのか。女の念力は恐ろしいもの

だ。これから結婚すれば、悟りの妨げと  
なるだろう。出家して父親の悟りを願お  
う。私が生まれ変わるところは極楽浄土、  
すべて阿弥陀さまのお守りがあつてのこ  
と」

松屋は決心しました。

「父の悪心は治まらないので、あなたと  
夫婦になることは難しい。私が出家の身  
となれば、父の悪心も少しは和らぐだろ  
う。実は今夜、別れを言いに来た。他に  
女を作ることはしない。常に信仰してい  
る誓願寺で髪を剃り、阿弥陀さまにお仕  
えするつもりだ。疑うなら誓願寺に来て  
私の姿を見て欲しい。あなたは若い。誰  
かと一緒にになり、残りの人生を歩んでく  
れ」  
と語りました。女は驚き、

「そこまで考えていたなら、早く私を納  
得させてくれればよかったのに。今のお

話を聞いて女の私が何を答えられるで  
しょう。ご出家に迷いが無いのなら、し  
ばらくはご出家を延ばしてください」  
と嘆きました。

「たとえ出家を先延ばしても、何かあれ  
ば、あなたも私も一緒に悪道に趣くだろ  
う。あなたとの未来は後世の極楽浄土で  
『一蓮託生』を約束したい。さようなら、  
さようなら」

と言いました。松屋は別れを告げ、女の  
元を立ち去りました。家へ帰り、一通の  
手紙を書きました。「私は長年の希望に  
より明日出家いたします。父を捨て家を  
出ることをお許しください。親不孝者か  
もしれませんが、この世は仮の宿です。  
永い未来の救いのために、仏道に入りま  
す。どうかお父上、心を改め阿弥陀さま  
に帰依してください。お父上のお世話は  
弟がさせて頂きます。ご心配なきよう。  
もし私の姿を見たくなれば誓願寺にお参  
りください。以前から頼りにしていた師  
匠の元で出家いたします」と一通の手紙  
を枕元に残し、夜明けの空の下、松屋は  
家を出ました。





「誓願寺縁起絵摸本」第二幅の発見

## 「誓願寺縁起絵摸本」第二幅の発見

誓願寺には開創以来の由来を記した「誓願寺縁起」があり、これには絵巻物や木版本など多くの種類があります。中でも重要文化財に指定されている掛け軸三幅の縁起絵（第三幅は江戸時代の補作）は、古来、鎌倉時代の名画としてよく知られてきました。しかし、

製作から数百年を経て、絵は剥落や摩滅で見えづらくなっています。平成二十八年（二〇一六）二月二十日、明治十五年（一八八二）に勧修寺家から寄進された重文縁起絵の模本（写本）第一幅が、本山地下倉庫で見つかりました。これは江戸時代に、今

物や木版本など多くの種類があります。

平成二十八年（二〇一六）二月二十

中でも重要文化財に指定されている掛

日、明治十五年（一八八二）に勧修寺

け軸三幅の縁起絵（第三幅は江戸時代

家から寄進された重文縁起絵の模本

の補作）は、古来、鎌倉時代の名画と

（写本）第一幅が、本山地下倉庫で見

してよく知られてきました。しかし、

つかりました。これは江戸時代に、今

では原本で確認できない細部の描線や色まで綿密に写したものです。大きさもほぼ原本と同じです。この貴重な発見を受けて、本山では展示会を開くなど沸き立ち、第二幅もどこかにあるのではないかと期待されていました。

それが本年三月十三日、本山の収蔵庫で未整理だった資料の中に発見されたのです。第一幅発見当時の本山部長だった京都市宝蔵寺住職の小島英裕師の調査が発端となつて発見されたことも何かの縁ではないかと思われま

す。第一幅については今年度から二年をかけての本格的な修理が予定されています。引き続き第二幅も修理され、新たな誓願寺縁起（勧修寺家本）が揃つて公開できる日を心待ちにしたいと思っています。

修理にあたっては、皆さまからのご寄付も受け付けております。詳細は各お寺さまにお尋ねください。





袈裟を縫うお釈迦さま

お釈迦さまの弟子は、自ら身の回りの事をしなければなりませんでした。洗濯、掃除、裁縫などです。

ある時、阿那律尊者は袈裟が破れた



お釈迦さまの  
ご生涯  
外伝

天眼第一の阿那律尊者 その3

お釈迦さまの十大弟子

19

絵・豆田織奈 文・釈尊法話会

ので、縫おうとし、針と糸を持ちました。しかし、目が見えないので、糸が通せず困っていたのです。

「袈裟が破れてしまったので、縫って直したいが、この目では糸を通すことができない。困ったなあ。どうしたらいいのか」

阿那律がそう思っていると、お釈迦さまが神通力でその事を知り、阿那律の部屋までやってきました。

「阿那律、何か困っていることはあるか」

「ああ、そのお声は世尊。袈裟が破れてしまつて縫おうとしているのですが、

目が見えませんが、針に糸が通せず困っております」

「そうか、阿那律よ。では、私が縫つてやろう」

「えつ世尊よ。めつそうもありません。世尊に私の袈裟を縫つて頂くことなど申し訳ないです」

「いやいや、阿那律よ。その目ではできないだろう。遠慮することはない」

「ありがとうございます。ありがとうございます」

阿那律は、お釈迦さまに、自らの袈裟、針、糸を手渡しました。お釈迦さまは、目が悪い阿那律の代わりに、袈裟を縫つたのです。

たとえ弟子であろうと、困っている者を助ける、というお釈迦さまの優しさに触れた阿那律は、涙を流して喜んだそうです。

(つづく)





つい寒さを感じてしまっ

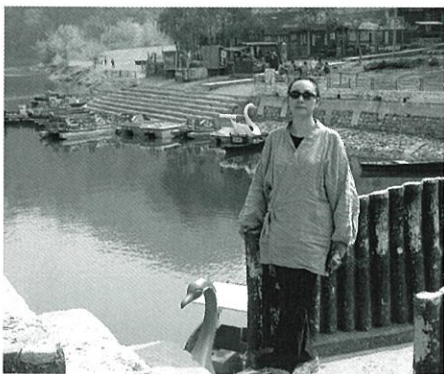
夕食を終え、賑わう通りを人々の流れに任せて町並みを散歩した。夜になって一段と寒さが増してきたので、散歩も程々にしてホテルに帰ったが、暖房のない部屋は寒く、これでは寝袋を使ってもぐつすと寝付られないと思ひ、急ぎよ掛け布団の追加を頼んだ。標高二〇〇〇メートルともなると、昼と夜の温度差が随分大きいと感じた次第で、普通なら早めに次の所に移動しようとするのだが、バス・ツアーの予約をし、尚かつデリー行きの寝台チケットも用意周到に買ってあり、払い戻しの手続きも煩わしくて、裏目に出てしまった。

翌三月七日(木)、朝は寒さを感じながらも、部屋が東の端だったので朝日を浴びてすがすがしい空気を味わい、ティーポットを注文し、洗濯物をベランダに干した。前夜の食堂に行

き、バタートーストを二人前、オムレツ一人前を分けて食べ、しめて二〇ルピー(約五〇円)で朝食を終え部屋に戻り、暫くくつろいだ後、湖畔の散歩に出かけ、今度は湖の奥に向かつて散策をし、レイク・ツアーの集合時間の午後一時に間に合うように、早めの朝食をとりに出た。さすが避暑地で、普通の街にはないピザハウスがあつたので、違う種類のピザを二枚頼んで食べた。一二〇ルピー(約三〇〇円)と、そこそこの値段で、朝の大衆食堂とは違いやはり高級そうな店が並ぶ場所だつた。

レイク・バスツアーの乗車場所に行く、国内の何組かの新婚らしきカップルや、外国人客が集まつており、乗り込んで暫くするとバスは動きだし、高地に点在する湖巡りが始まつた。正直なところ僕は期待してはおらず、やはり日本で感じる様な季節ごとの旅情は薄く、これといった感動は得られなかつた。インドの季節は日本の春夏秋冬

という四季ではなく、言うなれば「三季」で、「乾季」と、聞き慣れない「暑季」、そして「雨季」に分けられる。ただインドの国土は、北東部はヒマラヤ山脈の麓、北西部は砂漠地帯、中央部はデカン高原、そして最南端は赤道のすぐ近くという広大な国なので、場所によってかなり気候が異なっている。ナイニタールはヒマラヤ山脈の麓の高地にあり、尚かつこの時期はやはり日中でも時々雲が出るようなので暑くはない。まして夜の寒さを味わうと、暑くてもいいから早くこの地を離れ下界に戻りたい、と僕は思った。



ナイニタール周辺の湖ツアー



# 総本山誓願寺だより

## ◆ 精霊送り・盆施餓鬼のご案内 ◆

八月十六日(日)、総本山誓願寺では、精霊送り・盆施餓鬼法要のお勤めを予定致しております。お盆の間、里帰りされていたご先祖さまをお浄土へお送りする行事です。どうぞ誓願寺へお参りください。

## ○ 施餓鬼法要

令和二年八月十六日(日)  
(一霊三千元)

十一・十五時・十八時の時間にて承っております。

みずとうば  
水塔婆供養(一霊三百円)  
も承っております。



## ◆ お盆期間中の本山納骨について ◆

お盆の期間(八月十日～八月十六日)、誠に申し訳ございませんが、本山納骨のご予約を受付することができません。何卒ご了承頂けます様、お願いいたします。

○ 各行事を予定させて頂いておりますが状況によりその都度変更又は中止を誓願寺ホームページにて公表させて頂きまことを「」承下さい。

## ◎ おもな行事予定

### 八月

- 十五日(土) 六阿弥陀功德日
- 十六日(日) 精霊送り・盆施餓鬼

### 九月

- 十八日(金) 開山歴代忌・六阿弥陀功德日
- 十九日(土) ～二十五日(金) 秋彼岸

### 十月

- 四日(日) 策伝忌
- 八日(木) 六阿弥陀功德日
- 十日(土) 数珠供養会

### 十一月

- 二十日(金) 西山忌
- 二十四日(火) 六阿弥陀功德日

### 十二月

- 一日(火) 仏名会
- 八日(火) 成道会
- 二十四日(木) お身拭い式・六阿弥陀功德日
- 三十一日(木) 除夜の鐘

## クイズコーナー

### 【問題】

5頁お釈迦さまの十大弟子より、お釈迦さまは目の見えない阿那律尊者に代わり何を縫ってあげましたか? 漢字2字でお答えください。



官製はがきに、答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、菩提寺(だんな寺)、感想や質問を必ず書いてご応募ください。その中より紙面に採用させて頂くことがあります。掲載時にははがきにてご連絡差し上げます。名前の掲載が困る方は、その時にご返事ください。今回は善応寺さまよりお墓参りセットを5名さま、本山謹製線香を5名さまに抽選して差し上げます。ご応募お待ちしております。

### 【宛先】 千四四四-三五〇五

愛知県岡崎市本宿町東木竹十六番地  
欣浄寺内 ちかい編集係

【締切】 九月三十日

(消印有効)

答え	○○○
郵便番号	
住所	
氏名	
電話番号	
菩提寺(だんな寺)	
感想・質問等	

ちかい 第159号

発行日 令和二年七月五日  
発行所 浄土宗西山深草派  
総本山誓願寺

京都市中京区新京極桜之町四五三番地  
電話(〇七五) 二二二-〇九五八  
FAX(〇七五) 二二二-二〇一九  
E-mail info@fukakusa.or.jp  
URL https://www.fukakusa.or.jp/



何でも

# お寺探偵団

ぜんのうじ 善応寺

Vol.57



今回は愛知県蒲郡市の「**厳松山全久院善応寺**」です。

**profile**

**林 慶道師(善応寺第27世)**

昭和39年10月13日生まれ、55歳。現在の北名古屋出身。平成15年2月に総本山誓願寺にて得度。同年4月より善応寺に入山。平成29年9月に住職拝命。現在に至る。

新型コロナウイルスの影響により、全国に緊急事態宣言が出されました。取材に伺うつもりでしたが、感染拡大防止のため、ご住職にご協力頂き、メールと電話で取材をさせて頂きました。(探偵U)



**Q1** お寺の歴史を教えてください。

長祿3年(1459) 釈氏色月慶順上人により開創され、厳松山全久院善応寺と号しました。ご本尊さまは、阿弥陀三尊として、弘願他力の教えを宣揚する道場として建立されました。徳川時代には、畑一斗三升の余地黒印がありました。本堂、庫裏は順次、昭和36年頃から鉄筋コンクリートに建て替えられました。三河新四国49番50番の札所、三河三十三観音14番札所になっています。

**Q2** お寺の宝物を教えてください。

秘仏観音菩薩像です。寺伝に、当山八世義香和尚が観音菩薩の霊夢を感じ、二刀三札の尊像を彫刻し念持仏としたと有ります。入口にあります。

**Q3** 住職としての心掛を教えてください。

善応寺の檀信徒の方々、また、ご近所の方々に、好かれる僧侶であるように心掛けています。仏さまの教えを分かり易く伝えられたらと思っています。

**Q4** 「ちかい」の読者に何か戴けませんか？

戦国時代、京都の連歌師谷宗牧を招待し、善応寺で連歌の興を差し上げます。お墓参りセットを5名さまに

**【交通】**  
JR 蒲郡駅から北へ徒歩3分

**【主な行事】**  
盆施餓鬼 8月4日  
地藏盆 8月24日  
秋彼岸会 9月20日  
開山忌 10月27日

**【お問い合わせ】**  
厳松山全久院善応寺  
〒443-0043  
愛知県蒲郡市元町13-18  
0533(68)5525



連歌師谷宗牧句碑



本堂外観



本堂内観

観音菩薩像